

第19回全日本一般男子ソフトボール大会 大会開催要項

1. 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
2. 後援 福岡県 福岡県教育委員会 (公財)福岡県スポーツ協会 福岡市 筑紫野市 太宰府市
(公財)福岡市スポーツ協会 (一社)太宰府市スポーツ協会 筑紫野市体育協会
3. 主管 福岡県ソフトボール協会 福岡市ソフトボール協会 筑紫地区ソフトボール協会
4. 協賛 ダイワマルエス株式会社 名鉄観光株式会社福岡支店
5. 会期 令和4年8月20日(土)～22日(月)
6. 会場 (1)福岡市雁の巣レクリエーションセンター 福岡市東区奈多1302-53 092-606-3458
(2)松川運動公園 太宰府市御笠5-3
(3)三笠運動広場 筑紫野市阿志岐278-1
(4)諸田グラウンド 筑紫野市岡田1-18-5
(5)筑紫運動公園 筑紫野市諸田172-1
7. 出場チーム 48チーム
8. 参加資格 (イ)令和4年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通じて加盟登録した一般男子チームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物ともに適認と認めた者。
9. 出場資格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時まで公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申し込以降のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内とする。
ただし監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入る場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～③の何れかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合は、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
① 公認コーチ1～4(公認ソフトボール指導者・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
② 公認準指導員
③ スタートコーチ(受講者番号を含む)
10. 参加申込 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項記入の上、各関係の認印を受け7月11日(月)までに必着するよう郵送で下記宛てに申し込むこと。

(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公益財団法人) 日本ソフトボール協会 宛

※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。

※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿
(B表)

と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。

※日本協会に参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証す書類の
コピーを添付すること。

(2) 〒812-0871 福岡県福岡市博多区東雲町
福岡県ソフトボール協会 TEL 092-584-6305
(参加申込書原本、調査表等は、(2)宛送付すること。)

11. 参加料 1チーム50,000円
※参加料は下記宛チーム名で参加申込書等併せて現金書留にて送付願います。
※送金先
〒812-0871
福岡県福岡市博多区東雲町4丁目2-1
福岡県ソフトボール協会 宛
12. 競技規則 2022年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボールルールによる。
13. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ダイワマルエスゴム製)とし、主催者が準備する。
14. 競技方法 トーナメント方式による。
1回戦~準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは2イニングまでとし、タイブレークで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
得点差によるコールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームを採用する。
サスペンデッドゲームを採用する。
15. 表彰 (1)優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2)準優勝チームに表彰状と準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3)第3位チームに、表彰状と3位メダルを授与する。
(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
16. 費用 出場選手の費用、滞在費は全て出場チームの負担とする。
17. 組合せ抽選 試合組合わせは、令和4年7月15日(金)15:00より福岡県ソフトボール協会事務所において
主管者立ち会いのもと公開代理抽選によって決定する。
福岡市博多区市東雲町4丁目2-1
18. 監督会議 8月19日(金) 15:00より 太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)にて行う。
※監督はユニフォーム着用で出席すること。
19. 開会式 8月19日(金) 16:00より 太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)にて行う。
20. 審判記録会議 8月19日(金) 17:00より 太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)にて行う。
21. 表彰式 試合終了後、試合会場にて行う。
22. 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺傷害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。

参加者は全員健康保健証を持参すること。

23. 宿泊・弁当 (1) 別紙要項にて別添の業者が斡旋するので各自申し込むこと。
新型コロナ感染予防上万全を期して手配しています。必ず業者を利用すること。
【名鉄観光サービス(株)福岡支店 担当：稲富
TEL：092-451-8811 FAX:092-432-3600
24. その他 (1) 出場チームは必ず監督によって引率され、監督は選手全ての行動に対し責任を負う者とする。
(2) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては、以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。
※組合わせ抽選会終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
※新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については、上記処置は適用しない。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(3) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
(4) コロナ感染対策は各チームでおこなってください。また、大会当日朝にその日の検温表を提出すること。
(5) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(6) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承ください。
(7) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに監督会議で定める。
(8) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

【本大会の問合せ先】 〒 812-0871

福岡県福岡市博多区東雲町 4 丁目 2-1

TEL 092-584-6305

E-Mail fsa@jcom.hoom.ne.jp

福岡県ソフトボール協会 事務局長 吉田 ケイ子 090-8416-9085

筑紫地区ソフトボール協会 事務局長 大倉 国廣 090-7465-8143